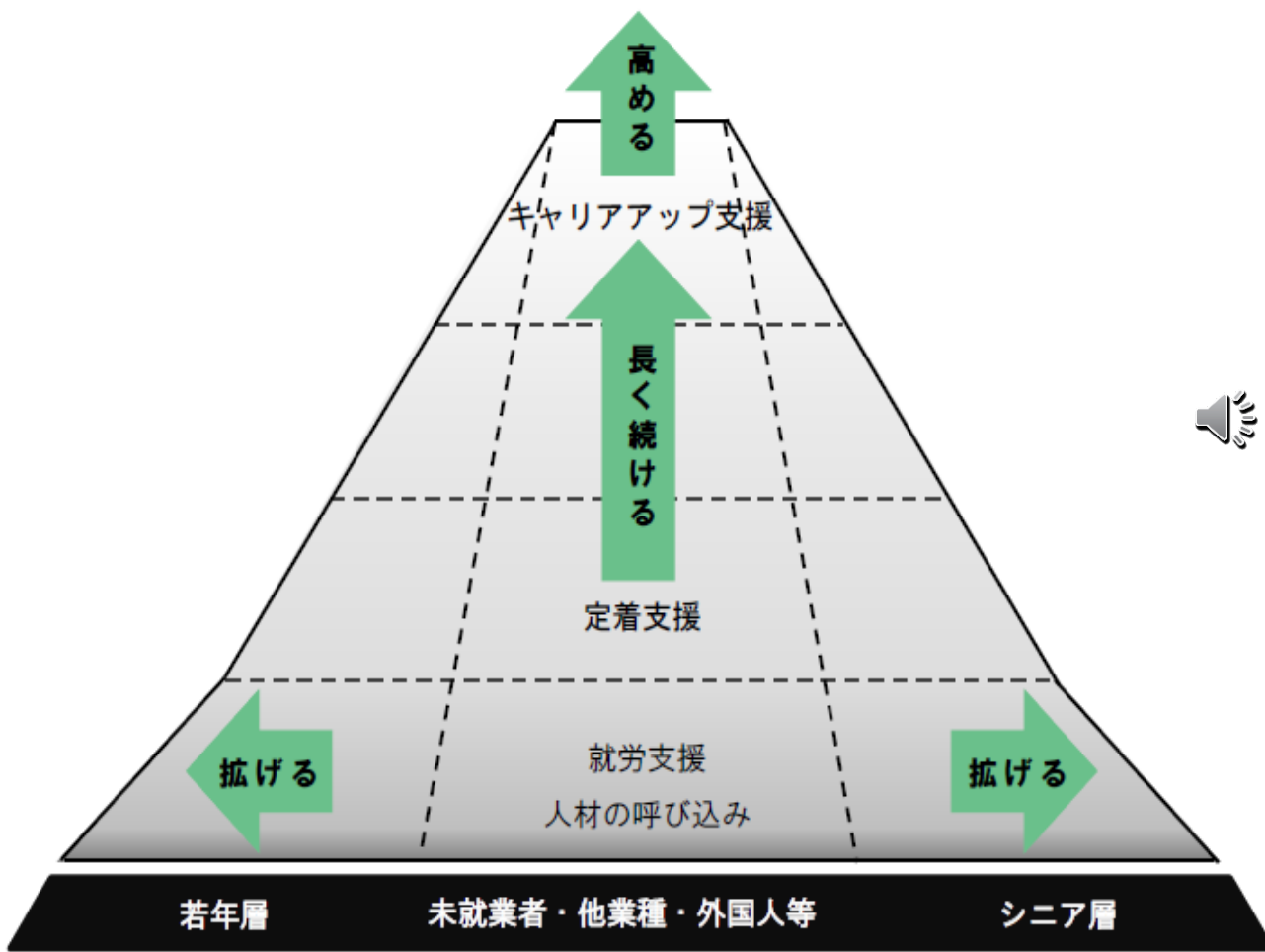


川崎市における 介護人材の確保・定着の取組

健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

川崎市介護人材の確保・定着の取組



取組	主な施策
人材の呼び込み	・介護の魅力の情報発信による介護職のイメージアップ
就労支援	・就職相談会や無料職業紹介の実施 ・介護資格取得者への就労支援の実施 ・潜在的有資格者の再就職を支援
定着支援	・メンタルヘルスケア ・介護ロボットの導入 ・外国人介護人材の活用
キャリアアップ支援	・福祉・介護従事者向けや、医療的ケアに対応した各種研修・講座等の開催

川崎市介護職員家賃支援事業（新規）

【目的】

介護保険施設及び介護サービス事業所等において、令和4年4月1日以降に新たに採用された介護職員に対して家賃費用の一部を補助することにより、介護人材の確保・定着を図ります。

【補助金等について】

（対象者）

○訪問介護員及び介護職員（通所・入所系）



（対象経費）

○賃借料、共益費（管理料）

（算定基準）

○介護職員につき1住居として、1戸あたり月額 $\frac{1}{2}$ （上限3万円）を補助します。

（期間）

○3年間

（支払い時期）

○四半期ごと



川崎市介護人材マッチング・定着支援事業（拡充）

【目的】

介護サービス事業所等において、介護職として就職する求職者の呼び込みだけでなく、事業所の安定的な運営につながる支援を行うことで、求職者と事業所の双方を支援します。

【拡充内容】

介護職員がキャリアパスを明確にして将来の人生設計を立てやすくするために、研修を受けやすい職場環境の改善が重要です。そのため、令和4年度から人手不足により職員を研修に送り出すことが困難な事業所に対して、代替職員を派遣することで運営面に配慮した取組を進めます。

（主な対象研修）

- 初任者研修
- 実務者研修
- たんの吸引等研修
- その他（認知症介護研修や、福祉用具、メンタルヘルスなど）

資格取得に向けた支援（拡充）

【目的】

新たに介護の現場で働く人が資格取得しやすくなるよう、初任者研修は受講料の20%（上限2万円）、実務者研修は受講料の30%（上限5万円）の補助を行います。

【拡充内容】 令和4年度から



○初任者研修

共に

全額を補助します。

○実務者研修

※詳細な補助対象要件は、ホームページをご確認ください。

たんの吸引等研修等事業（拡充）

【目的】

福祉・介護現場の慢性的な看護師不足に対応するため、施設及び在宅において、介護職員が一般的に禁止されている、胃ろう、経管栄養、喀たん吸引等の医療行為を可能とする、当該事業を実施しています。

【拡充内容】

今後も医療的ケアを必要としている高齢者は年々増加していることから、当該研修事業を拡充し、人員の確保を図ります。

（定員）令和4年度から

24人定員

⇒

48人に拡充

介護ロボット等導入支援事業

【目的】

介護従事者の身体的な負担軽減を図り、人材の確保とより一層の定着を推進する目的に、市内介護事業所に対して、介護ロボットの普及・啓発を行い、導入に向けた支援を行います。

【事業内容】

(1) 介護ロボットのレンタル



事業所の実情に応じて介護ロボットの導入に向けて効果等を確認できるよう介護ロボットのレンタルを行います。

(2) 介護ロボット導入に関する様々な事例の共有

(3) 介護ロボット導入支援マニュアルの作成

課題ごとに介護の質の向上や負担軽減につながる機器の紹介を行うマニュアルの作成を行い介護ロボット導入の促進を図ります。

(4) 既存補助金の紹介、介護ロボットの導入に係る各種支援

各種補助事業の紹介を行い、申請に関する支援を行うなど、購入に必要な支援を行います。

総合研修センター

【目的】

市内事業所において高齢者、障害者、障害児等の支援に従事する者及び従事を希望する者等に法定研修をはじめ、スキルアップ講座等を実施するほか、高齢者福祉、障害児者福祉に関する普及啓発として図書や視聴覚資料の貸し出し等を実施しています。

【事業内容】

今後のさらなる高齢化の進展による医療・介護ニーズの増大に対応するために、地域包括ケアシステムの構築が求められる中で、総合研修センターは総合リハビリテーション推進センターや地域リハビリテーションセンターと密接に連携しながら、高齢者、障害者、障害児等への支援の担い手の中核となる専門職の人材確保や育成をするための施設として運営しています。

【研修例】

介護職員初任者研修・実務者研修、認知症介護研修、福祉職員向け現任研修、相談支援従事者研修、医療的ケア児コーディネーター養成研修など

御清聴ありがとうございました。